


















カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	18	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している ・工場における資源利用の削減や再利用を推進している										12.5		14.1							
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる	●		・2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、CO2の削減に係る計画を立てている							7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる	●		・自社の水利用状況を把握し、使用量削減の計画を策定している						6.4 6.6													
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している	●					3.9			6	7					12	13.3	14	15				
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	●														12.6							
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる	●		・高効率熱源機や省エネ機器を導入している							7.2						13						
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●		・クリーンエネルギーであるLPGを使用し、化学薬品を極限まで使用していない												12.2	13	14	15				
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる	●		・廃棄が出ないように大量生産せず、小ロットで生産を行い出荷期限切れをおこさない	1	2				6.4						12.3 12.5		14	15				17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている																		16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している																		16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・特許、商標等知的財産権の取得・管理をしている ・知的財産に関する研修や勉強会など、侵害防止に対する取り組みを行っている								8.2 8.3	9										
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・研修会を開催するなど、情報漏洩防止を徹底している																			16
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	●		・自社製品の原材料を把握している																			16
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	●		・取引先の活動に関心を持ち、対話を通じ、人権侵害の防止や環境保護等の取り組み状況を確認している					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・製品製造時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している			3.9								12.4								
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している（県版HACCP）									9										
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・再生用紙利用を推進している						6						12	13	14	15				

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している	●		・机や名刺など、できるところから県産材の利用を進めている						6.1 6.6	7							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	●		・ゴミ削減に向けたラベルレス製品の開発する	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・地域との対話・見学会などを実施し、対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている				4					9		11	12			14	15			17	
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	●		・地域の防災活動に参画している				4							11				14	15			17	
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている	●		・高知県産の原材料を使った商品を製造している								8	9		11	12								
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・コンプライアンス研修を実施し、従業員への啓発を行っている																			16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・経営理念を明文化し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している								8	9										17	
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・担当者又は責任者(担当役員)を、任命している																			16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・顧客の声(特に苦情)を大事にし、双方向コミュニケーションに努めている																			16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	●		・法令順守(コンプライアンス)の方針、手順などの体制が整備されている																				16
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している	●		・リスクマップ等を活用してリスクの洗い出し、評価を行った上で、適切な対策を講じている																				16
	46	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任) の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	●		・事業戦略においてCSRを策定している																				16
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型コロナウイルスなどに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる	●		・BCPを策定し、年に1回の訓練と見直しを行うなどBCMにも取り組んでいる									9		11			13 13.1					16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者の指導・育成に取り組んでいる								8	9										17	
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・定期的に避難訓練を行っている ・従業員にハザードマップを周知している ・事業所において、食料や資機材を備蓄している				4						11.5			13.1						16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている	●		・高知県防災関連製品認定制度で認定を受けた防災関連商品の販売を促進している	1.5		3	4						10.2	11.5			13.1				16	17	
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている	●		・社内でSDGsに関する研修を実施し、社員全員にSDGsへの意識が浸透している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

